



TOKYO

JTUC DRIVERS CRAFT UNION

発行人
新産別運転者労働組合
(略称・新運転)
編集兼発行人 太田 武二
〒110-0003
東京都台東区根岸3-25-6
TEL 03-5603-1300
FAX 03-5603-5300
mail: sinunten@sinunten.or.jp



逆さ富士・山中湖 福田益義氏



新産別運転者労働組合
中央執行委員長
埼玉地本執行委員長
折井洋之

新年明けましておめでとうございます。

新運転に集う組合員とそのご家族の皆様にはよいお年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、連合・交通労協・友誼労組をはじめ多くの供給先事業所の皆様にも改めて新年のご挨拶を送ります。

昨年を振り返りますと、関東においては台風15号から19号、そしてその後の暴風雨災害が相次ぎ、各地の河川が決壊、氾濫し甚大な被害となりました。東京都本の皆様方には被災地のボランティア活動や緊急カンパなどにご尽力頂いたことに敬意を表したいと思います。最近、地震や豪雨といった自然災害が頻発し、防災意識の必要性を改めて考えさせられるわけですが、われわれが働く交通運輸産業は人の命・財産を安全確実に運び、人々のライフラインとしての重要な役割を担っています。

しかしながら、命への危険が迫っている中で就労の在り方についても、新たに労働協約を

結ぶ際には各団体との交渉でも取り上げていかなければならぬ課題ではないかと思っているところです。

そうした昨年の状況から新年を迎えたわけですが、今年の干支は「庚子(かのえね)」です。労働組合の執行委員長や経団連加盟の代表取締役の年頭の挨拶でもよく引用されるように干支は、中国を初めとしてアジアの漢字文化圏においてト占や指針に活用されています。その「庚」は、生命サイクルでは結実や形成という変化転換を表し、象形文字の意味から「変わる」と「継ぐ」という意味があるといえます。

次の「子」は、種子が土中で発芽する瞬間を意味し、生命のスタートであり、繁殖や発展を意味するといえます。更に、その象形文字は小さい、生む、種子、従うことを意味するようです。また古代中国で、孔子、孟子、老子、莊子など優れた哲学者・立派な男性に対する敬称にも使われて「賢い・聡い」という意味も内包されていて、結局、

冷静かつ賢い行動で継承転身し、心機一転新たな試み・挑戦に取り組む一年だと思えます。という干支から言われてわれわれ新運転にとつての今年の意味は、昨年結成から60周年で「結実・形成」してきた諸々の「成果・課題」を文字通り「継承・発展」させる絶好の一年と考えるべく努力をするために「賢い・聡い」取り組みに集中することだと思っています。

具体的には、われわれ新運転の先達から長きにわたり引き継いできた「労働組合の労働者供給事業」について、ここ数年で明らかになった厚労省の定義の誤りとわれわれの独自性や特殊性を無視したような対応を正しく「変わる・継ぐ」ようにしたいと思っています。この点については、昨年も初鹿衆議院議員や連合とも意思一致をして厚労省に対し要請・意見交換したのですが残念ながら「結実・形成」する迄には至っていません。しかしながら労働事業をより確かなものとするため、そして労働事業法の制定に向けて本年も粘り強く引き続き行動していかねばならないと決意しているところです。

そうした中で、昨年、連合加盟産別JAMの指導により日本で働くプーラン留学生の労働組合が結成され、労働事業を行うための準備が進められています。また昨年末には、会社より一方的に報酬を引き下げられたとして「ワーパライツ労働組合」が団体交渉を申し入れたのに対して、会社が配達は個人事業主であり雇用する労働者ではないと団交に応じない構えを見せたとの報道記事を目にしました。こうした「曖昧な雇用関係・雇用類似の働き」という労働者保護法制を避ける為の「働かせ方」が増えている中で、労働組合だけに特権的に認められている職安法で厳禁された労働事業の役割が再確認されるべきだと思えます。

1000万人組織化を目指してきた連合に対して、労働事業の重要さや必要性を訴え、あらゆる業界への労働事業の拡大へと繋げていきたいものと考えているところです。

そうした中で、新年早々米



- 中央執行委員長 折井 洋之 (埼玉)
- 副執行委員長 白土 武裕 (関西)
- 書記長 楠 真一郎 (滋賀)
- 川村 勝 (東京)
- 執行委員 太田 武二 (東京)
- 田中 浩 (滋賀)
- 黒須 明 (埼玉)
- 辻居 康伸 (関西)
- 浦田 司 (東京)
- 会計監査 佐々木克己 (東京)
- 関戸 広大 (埼玉)
- 労供労連役員一覧
- 会長 玉垣 洋一 (自連労中央委員長)
- 会長代行 折井 洋之 (新運転中央委員長)
- 副会長 松居順一郎 (自連労中央副委員長)
- 白土 武裕 (新運転中央副委員長)
- 事務局長 太田 武二 (新運転中央書記長)
- 事務局次長 三好 雅之 (自連労東京書記長)

第30回定期大会開催！ 心機一転！労供事業の制度確立・拡充へ！

来る3月8日、我々は第30回という区切りのいい定期全国大会を開催する。

直前に開かれた「結成60周年記念祝賀会」のお祝いムードの高揚を引き継ぎ、新たな労供事業の拡充へ向かう活動方針を確認した。

更に、我々が結成以来参加してきた連合の30周年、中央労協が70周年、そして国際労働機関（ILO）結成から100周年という記念すべき年でもあった。

その一方で、各地本との連携と団結を強めると共に、地本それぞれの労供事業強化に取り組んできた。

そして中央本部の役割として取り組んできたのが、労供事業の制度確立に向けた対外的な活動だった。

その一つは、われわれの先達から長きにわたり引き継いできた「労働組合の労供事業」についての厚労省定義の誤りの是正とわれわれの独自性と存在そのものを無視したような行政対応を正すことだった。

そして次の課題が「曖昧

新産別連転者労働組合中央執行委員長 折井洋之

組合規約第十四条に基づき新産別連転者労働組合の第三十回定期全国大会を次の通り開催する。

記

一、日時 二〇二〇年三月八日(日) 午後一時
一、会場 新運転タレット根岸ビル五階会議室
東京都台東区根岸三二二五六一

一、大会の構成
役員並びに大会代議員

- 一、議事
- 1、経過報告および会計監査報告
- 2、運動方針案 予算案
- 3、決議案 大会宣言案
- 4、その他

以上

・二〇二〇年 年頭所感



東京地本 執行委員長 菅原 元

新年あけましておめでとうございます！

中央本部機関紙の新年号発行日が、今年の日暦正月の元旦に当たる1月25日となっております。例年は春節で大賑わいの中国で広がる「新型コロナウイルス肺炎」の影響は、中国国内は勿論、日本からアジア全域で、観光だけでなく株安などの経済全般への悪影響として社会不安が広がっているようです。

一方、国内では第201回会が開催されていますが、安倍首相の所信表明と代り、賃上げの流れを継続・定着させる」との基本方針を確認しているのに対して、

安倍首相の国会軽視、国民を確信しているのに対して、



関西地本 執行委員長 白土 武裕

令和初の新年を迎え、希望に満ちあふれた年になることを御祈念いたします。

長期政権記録を達成した驕れる安倍首相の国政の私物化は、過去の歴史が証明するように腐敗した政治に繋がっている。年末に飛び込んでIR関連に参入を目指す中国企業による汚職は現職国会議員の逮捕に至った。また、昨夏の参議院選挙ではポスト安倍の一人として、我われの暮ら

経団連は「年功序列・終身雇用の見直し」と「若干のベア」をパートナーにする」と表明しています。

そして、協約改定時期を旧来の7月から4月を目途にしている東京地本の供給先事業所でも賃上げに消極的姿勢を匂わせています。

秋の第64回定期大会では「組織の財政改革と拡大」と交通安全対応強化③労働者への労供事業の制度確立と賃金労働状況交渉④労働者自主福祉運動の強化⑤平和と民主主義を守る連帯強化」の運動方針が確認された上に、私が新運転結成60周年の記念すべき大会で執行委員長に選任され、感謝と同時に責任の重さを自覚しているところだ。

最後に、東京地本の多くの清掃従事組合員が有期供

を下流に繋げる話し合いが、我われ労供連や企業内供給労組と西日本建設オーナー会と協議を重ねられている。リース車運転者の賃金改訂に向けリース料金の値上げも話合われている。

また、多くの未組織労働者の組織化や労働組合の労働者供給事業への参入促進と今年も多方向への活動が求められており、成果を達成する1年にしたいと思っている。



滋賀地本 執行委員長 真 一郎

新年あけましておめでとうございます！

給契約に移った大きな変化と今後の影響に対応すべく、組合員の団結と組合への帰属意識を高めて行く活動をより積極的に取り組んでいかなければならないと決意しています。

その一方で、嬉しい事ばかりではありませんでした。台風15号が上陸し、強風の影響で千葉県を中心に約90万軒の停電が起こるなど広範囲に被害が発生。また、台風19号によって大雨となり、死者90人以上の多くの方々が亡くなられました。追い打ちをかけるように、台風21号に伴う記録的大雨。被災に合われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて滋賀地本ですが、昨年の就労実績において、月別の就労日数は、前年度月をすべて上回るといった現状でした。それに伴い、組合員の皆さんには、かなりの負担をかけた事と思っております。ですが、これも我々の実績と成果であり、信頼し協約を結ぶ事業所に心懸る事が、我々の責務であり持ち

気象に見舞われる近年、無駄な公共工事に金を使うのではなく、我々が安全かつ安心して、生活出来るようにして頂きたいものです。

また、長寿化が進み一人ひとりの老後への備えがますます重要になる中、我々国民が抱える不安を真正面から向き合うよりも、論点を回避しようとする姿勢が透けて見えます。

そして、エンジン役を担う日銀の異次元緩和は、副作用が無視できない状況で、行き詰まりつつあり、世界経済の失速も懸念される中、日銀の政治余力は乏しく、安倍政権の看板は色あせ始めています。昨年10月に消費税10%に引き上げたものの、国の収入を得るために更なる増税をも視野に入れていくのです。と

我々にとつてより良い一年になるよう共に頑張りましょう。各地本の皆様におかれましては、益々の活躍を祈念致しまして、新年の挨拶と致します。

関西地本
〒536-0016
大阪府大阪市
城東区蒲生1-8-11
TEL 06-6931-5251
FAX 06-6931-5257

東京地本
〒110-0003
東京都台東区
根岸 3-25-6
TEL 03-5603-1300
FAX 03-5603-5300

連合アクション構想へ 具体的取り組みを 提案！

連合結成30周年を契機に新たな運動推進を目指して「連合アクション構想」の素案が、第1回運動推進委員会に提示された。

それに対する各産別からの意見集約が求められ、労供労連として数点の提案をした中で、「2、はたらく人ネットワークプロジェクト（ネットワーカーズ）」について、の項

目について、「産別・地域協議会で「労供事業」の許可を取り、外部労働市場で分断・孤立させられている労働者を労供事業部門の組合員として組織し、集団的労使関係の下で就労支援・社会労働保険適用・組合活動などへの参加を促す。」以上、労働組合の労供事業を推進するよう提案した。

「産別・地域協議会で「労供事業」の許可を取り、外部労働市場で分断・孤立させられている労働者を労供事業部門の組合員として組織し、集団的労使関係の下で就労支援・社会労働保険適用・組合活動などへの参加を促す。」以上、労働組合の労供事業を推進するよう提案した。

滋賀地本
〒525-005
滋賀県草津市
木川町字 848-1
TEL 077-567-5564
FAX 077-567-5562